



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第7号
【発行日】平成28年5月23日
【連絡先】022-296-8104
【文責】副校長 中澤宏一

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

「北上川フィールドワーク（FW）に向けての講演会」実施

7月8日（金）に中学校2・3年生はSR（Scientific Research）の一環として北上川FWを計画しています。本校のSRは、地球環境について、自然科学の考え方や手法を使って探求していきます。身近な自然現象や生命活動を科学的に理解することから始め、探求の手法をテーマ毎に学び、科学的思考力を養い、課題能力を高めていくことを目的にしています。

7月の北上川FWをより充実したものにするために、13日（金）3・4校時に本校の鈴木厚史教諭が講師を務めFWの事前学習を行いました。北上川だけでなく、世界の文明を開いた川や仙台市の川や段丘の様子、野蒜築港計画、5年前の東日本大震災後の北上川河畔の葦の様子など、さまざまな角度から自分たちの生活と川の関わりを学ぶ貴重な機会となりました。

講話終了後には、いくつかの質問が出され、北上川FWに向けた学習意欲の高まりを感じました。



(学習の目的を語る鈴木教諭)



(北上川FWで扱う葦についての学び)



(目的意識を持って講話を聞く様子)



(講話から学んだことを整理する様子)

「 H 2 8 中学校生徒総会（第六期生徒会執行部）」

18日（水）6・7校時に二華会館を会場にして中学校生徒総会が開かれました。会は、議長の進行で進み、生徒会執行部や各専門委員長、各部長から前年度の活動・会計報告、今年度の方針や活動計画などが提案され、全校生徒参加の審議を経て、さまざまな報告や計画が承認され、総会は終了しました。当日、議長を務めた3年生、企画から資料作成にあたった生徒会執行部の皆さん、各委員会・部活動を代表して報告や提案をした皆さんに感謝し、議決したことを実現するために精一杯取り組み、「生徒が創る 生徒のための二華中」を目指して欲しいと思っています。



(活動報告の様子)



(審議の後、拍手で承認する様子)

「朝のつどい」開催

20日（金）に今年度初めての全校生徒による「朝のつどい」が開かれました。これは、中学・高校の全校生徒が一同につどい、生徒の企画・運営によって進められるものです。当日は、高校生徒会長の挨拶の後、各種大会で好成績を残した生徒の表彰などが行われました。会の終了後には、応援団から、陸上部・体操部の総体に向けての壮行エールが送られ、校長先生からは、全校生徒1000名が応援している旨の励ましがありました。以下は、会長挨拶の一部を紹介します。

「新年度が始まり約2ヶ月が経ちました。新しい環境にも慣れてきたころだと思います。来月下旬には校内合唱コンクールが開催されます。クラスが一致団結し本番に向けて校舎中に歌声を響かせてください。また、この時期には運動部の生徒にとって中総体・高総体を間近に控えた時期になります。中学・高校3年生にとっては学校生活最後、2年生にとっては上級生と参加する最後の大会になると思います。悔いが残らないよう、けがに気をつけて部活に取り組んでください。」

結果にもこだわり、悔いの残らない大会になることを強く願っています。

